【別紙3】 スタートコーチ養成講習会 受講申し込みの流れ

- 1. 秋田県ソフトテニス連盟へ仮申込
 - (1) 受講希望者は、<u>12月1日(月)</u>までに、秋田県ソフトテニス連盟担当者へ、 【別紙2】「受講意思確認書」(エクセル)に必要事項を記載し、メール添付で申し込む。 *PDF可
 - (2)申込者が5名以上の場合、県連が、(公財)日本ソフトテニス連盟経由で、(公財)日本スポーツ協会へ開催を申し込む。
- 2. 日本スポーツ協会ホームページの「指導者マイページ」へ登録、及び正式な申込
 - (1)「認証コード」確認後、受講者本人が日本スポーツ協会ホームページの「指導者マイページ」 ヘアクセスし、アカウント登録(既に登録済みの方は不要)、ログインし、 今回の「ソフトテニス スタートコーチ養成講習会」を検索し、受講申し込みを行う。
 - (2)登録など不案内な方は、担当者へ問い合わせする。
- 3.「スタートコーチ共通科目テキスト(ReferenceBook)」受け取り後(1)日本スポーツ協会が、受講申し込みを受理した後、受講者へ「スタートコーチテキスト(ReferenceBook)」が郵送される。
 - (2)秋田県ソフトテニス連盟担当者から、別途講習会関係資料がメールで送信される。 テキスト等が届いたら、集合講習会前日までに、テキストや資料を自学自習する。 自学自習のレポートを課するので、講習会当日持参すること。 *レポート課題は、メール添付で別途送る。
 - ◎スタートコーチ養成講習会は、「①事前自学自習」・「②集合講習会」・「③実技及び学科試験」の3つで構成される。
 - 「①事前自学自習」は、(公財)日本スポーツ協会から配布される、「スタートコーチ共通科目テキスト(Reference Book)」を読んで自宅等での事前学習とする。また別途事前課題をメールするので課題に取り組んでくること。
 - 「②集合講習会」は主管団体の秋田県ソフトテニス連盟が実施する
 - 「③実技及び検定試験」は、集合講習会内で行う。
- 4. 受講料
 - (1)令和8年1月4日(日)の講習会の受付時に、支払うこと。
- 5. 問合せ先・担当者

秋田県ソフトテニス連盟 副理事長 東海林 裕晴(ショウジ ヒロハル)

メール: mokshoji@theia.ocn.ne.jp 携帯電話: 080-3143-4988

≪参 考≫

養成講習会受講後の「スタートコーチ」の資格登録まで

- ◎養成講習会受講後の「スタートコーチ」の資格登録は、(公財)日本ソフトテニス連盟が行います。公認スポーツ指導者として認定されるためには、所定の手続きを完了する必要があります。
- ◎資格登録までの流れは、次のとおりです。
- 〇次年度7月下旬

日本スポーツ協会から登録対象者(養成講習会受講・修了者)に対し、登録案内が郵送される。

〇次年度7月下旬以降

登録対象者(養成講習会受講・修了者)本人が、登録手続き (登録料・初期手数料13,000 円の支払い・登録内容の確認)を行う。

〇次年度10月

「スタートコーチ」が資格登録され、日本スポーツ協会から「認定証」と「登録証」が送られる。 4年間の資格登録となる。